

2021年4月22日

## 監理技術者講習を更新講習（形態コード 106）以外で申請する方へ

監理技術者講習の更新講習は「形態コード 106（12 ユニット）」となりますが「形態コード 101-1（6 ユニット）」を選択いただくことも可能でした。

2021年4月1日以降実施分の監理技術者講習から、前回の形態コード 106 でのユニット登録から4年経過している、または初回登録の場合は「形態コード 106（12 ユニット）」を選択いただきます。別の形態コードで申請があっても、当会にて変更いたします。

形態コード 106 に該当しない監理技術者講習については通常の講習として扱います。集合形式の講師対面講習であれば「形態コード 101-1」、映像学習であれば「形態コード 108」インターネット学習であれば「形態コード 403」で審査をいたします（いずれも6ユニット）。

形態コード 106 以外の監理技術者講習の申請は、受講証明書資料の他に講習形態がわかる資料（試験結果など）が必要となります。

### 形態コード 106 に該当しない講習の形態コードとユニット数

集合形式の対面講習	→	形態コード 101-1	（6 ユニット）
集合形式の映像学習	→	形態コード 108	（6 ユニット）
インターネット学習	→	形態コード 403	（6 ユニット）

### 【監理技術者講習の試験について】

2021年度は監理技術者講習の試験「形態コード 110（3 ユニット）」は、会場の平均点以上であれば監理技術者講習の形態コードに関わらず申請が可能です。

ただし、2022年度からは変更する場合があります。